

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第4部門第1区分

【発行日】平成20年5月1日(2008.5.1)

【公開番号】特開2002-294842(P2002-294842A)

【公開日】平成14年10月9日(2002.10.9)

【出願番号】特願2001-93420(P2001-93420)

【国際特許分類】

E 03 D 11/08 (2006.01)

【F I】

E 03 D 11/08

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月14日(2008.3.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】大便器のリム直下でボウル内面に沿って略水平にボウル側部より前方に洗浄水を供給するノズルを備えた大便器装置において、大便器装置外形形状とボウル上面開口部の間で構成されるリム幅を、側部より前方に行くにつれて大きくすることを特徴とする大便器装置。

【請求項2】大便器のリム直下でボウル内面に沿って略水平にボウル側部より前方に洗浄水を供給するノズルと洗浄水をボウル全周に旋回するよう導くボウル内面に沿った棚とを備えた大便器装置において、前記棚の幅をボウル前方側で最小にしたことを特徴とする大便器装置。

【請求項3】大便器のリム直下でボウル内面に沿って略水平にボウル側部より前方に洗浄水を供給するノズルと洗浄水をボウル全周に旋回するよう導くボウル内面に沿った棚とを備えた大便器装置において、前記棚をボウル前方側でなくしたことを特徴とする大便器装置。

【請求項4】大便器のリム直下でボウル内面に沿って略水平にボウル側部より前方に洗浄水を供給するノズルと洗浄水をボウル全周に旋回するよう導くボウル内面に沿った棚とを備えた大便器装置において、前記棚の幅を側部より後方側を小さくしたことを特徴とする大便器装置。

【請求項5】大便器のリム直下でボウル内面に沿って略水平にボウル側部より前方に洗浄水を供給するノズルと洗浄水をボウル全周に旋回するよう導くボウル内面に沿った棚とを備えた大便器装置において、前記棚をボウル後方側でなくしたことを特徴とする大便器装置。

【請求項6】前記棚にはボウル中央付近を向くように線状の凸形状を設けたことを特徴とする請求項1から請求項5のいずれか記載の大便器装置。

【請求項7】大便器のリム直下でボウル内面に沿って略水平にボウル側部より前方に洗浄水を供給するノズルと洗浄水をボウル全周に導くボウル内面に沿った棚とを備えた大便器装置において、前記棚はボウル中央へ向かって傾斜しており、前記棚の傾斜角度をボウル全周にわたって不均一にしたことを特徴とする請求項1から請求項6のいずれか記載の大便器装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】削除

【補正の内容】